

福井県立大学学生生活実態調査

(平成 2 3 年度)

福井県立大学 学生支援企画推進委員会

はじめに

福井県立大学学生支援企画推進委員会では、2年に1度、全学部生、院生を対象に、「学生生活実態調査」を実施しています。主な目的は、福井県立大学生の学生生活の実態と傾向を把握し、学生生活の充実向上を図るための資料として活用することです。学生みなさんに、さらに充実した学生生活を送っていただくためには、実際にどのような学生生活を送っているか、どのように学生生活に対して感じているかを把握することが重要だと考えているからです。

これまでの調査結果に基づき、実際に具体化した例として、組織としては、平成21年度には、学生の身体・精神面のサポートをより充実して行うため、保健管理センターを開設、平成22年度には、キャリア教育の実施と就職支援を充実させるためキャリアセンターを開設しました。

組織面だけではなく、学生窓口で職員に声をかけにくいといった意見に対しては、窓口担当職員の配置を実施いたしました。また、一人で学生会館を利用しにくいといった意見に対しては、ハイカウンターとチェアを配置し一人でも利用がしやすい環境を整備しました。

今回の調査では、外国語を日常で使いたい、海外留学情報の提供をしてほしい、国際交流の場がほしいなどの要望に対して、ワールドカフェを開設し、学生の英語力向上、国際交流の場として整備いたしました。また、学生が自主学習する場、憩える場がほしいとの要望に対しましては、図書館前にカフェスペースを整備しました。そのほか、交通面についての要望や、食堂についての要望についても、関係機関に働きかけを行いながら、改善をめざします。

今後も、この調査結果をもとに、学生生活のいろいろな側面に注意を払いながら、学生が少しでも学びやすい、生活しやすい環境を提供できるように努めていきたいと考えています。

学生支援企画推進委員会 委員長

副学長 坂田 幹男

調査の概要

1 調査目的

この調査は、本学学生の生活の実態をとらえ、今後の学生生活の充実向上を図るための資料を得ることを目的としている。

2 調査の対象

本学の学生（外国人留学生を含み、休学者を除く）

3 調査実施日

平成23年7月11日から平成23年8月6日までの期間

4 調査方法

授業時に調査票を配布し、終了後に回収（学部生、大学院博士前期課程生）

調査票を郵送し、指導教員を通じて回収（大学院博士後期課程生）

5 回収状況

学部	1年次生	398名中	249名	(回収率62.6%)
	2年次生	386名中	303名	(回収率78.5%)
	3年次生	397名中	294名	(回収率74.1%)
	4年次生	446名中	235名	(回収率52.7%)
院	修士1年次生	35名中	25名	(回収率71.4%)
	修士2年次生	55名中	32名	(回収率58.2%)
	博士1年次生	3名中	2名	(回収率66.7%)
	博士2年次生	5名中	2名	(回収率40.0%)
	博士3年次生	7名中	3名	(回収率42.9%)

計 1,732名中 1,146名 (回収率66.2%)

調査結果

1 入学の動機について

(1) 入学した主な理由（複数回答）

① 学部生

「受験学力相応だった」	53.0%
「興味のもてる専門分野があった」	41.1%
「地元だったから」	36.1%
「経済的理由」	27.9%

② 院生

「専門分野の知識を深めたかった」	65.6%
「研究内容に魅力を感じた」	43.8%
「本学学部を卒業したから」	31.3%

(2) 本学の魅力（複数回答）

「施設・設備が整っている」	41.5%
「魅力ある教員がいる」	27.3%
「進路の選択や就職活動を熱心に支援している」	23.4%
「カリキュラムや教育の内容が優れている」	18.7%
「学生生活を支援するしくみが整っている」	17.1%

本学に入学した主な理由をみると、学部生は「受験学力相応だった」が53.0%と最も多く、次いで「興味のもてる専門分野があった」が41.1%、「地元だったから」が36.1%となっている。院生は、「専門分野の知識を深めたかった」が65.6%、次いで「研究内容に魅力を感じた」43.8%、「本学学部を卒業したから」31.3%となっている。

本学の魅力については、41.5%の学生が「施設・設備が整っている」と回答し、「魅力ある教員がいる」が27.3%、「進路の選択や就職活動を熱心に支援している」が23.4%となっている。

2 居住・食事・交通環境について

(1) 住居形態について

① 現在住んでいる市町村（全体・住居別）

全体・・・	「永平寺町内」	35.4%	「福井市内」	20.3%		
	「坂井市内」	16.3%	「小浜市内」	12.8%		
自宅・・・	「福井市内」	37.1%	「坂井市内」	17.6%		
自宅外・・・	「永平寺町内」	53.5%	「小浜市内」	19.7%	「坂井市内」	15.6%

② 現在の住居（全体・キャンパス別）

全体・・・「アパート等」	62.7%	「自宅」	36.6%
福井・・・「アパート等」	57.6%	「自宅」	41.6%
小浜・・・「アパート等」	96.1%	「自宅」	3.9%

住んでいる市町村を住居別にみると、自宅学生は「福井市内」が37.1%と最も多く、次いで「坂井市内」が17.6%となっている。一方、自宅外学生は、「永平寺町内」が53.5%、「小浜市内」が19.7%「坂井市内」15.6%、となっており大学周辺に多く住んでいる。また、福井キャンパスの学生は「アパート等」の自宅外学生が57.6%だったのに対し、小浜キャンパスの学生は96.1%と9割を超える学生が「アパート等」の自宅外学生で占められている。

(2) 交通手段（キャンパス別・複数回答）・通学時間（キャンパス別）

交通手段

福井・・・「自動車（自分で運転）」	67.0%	「自転車」	27.8%	「徒歩」	23.8%
小浜・・・「自動車（自分で運転）」	81.6%	「自転車」	17.8%	「徒歩」	12.5%

通学時間

福井・・・「15分未満」	55.1%	「30分以上1時間未満」	20.6%	「15分以上30分未満」	16.4%
小浜・・・「15分未満」	83.4%	「15分以上30分未満」	13.9%		

「自動車（自分で運転）」の割合が福井キャンパスでは67.0%、小浜キャンパスでは81.6%と両キャンパスともに高くなっている。福井キャンパスでは「自転車」27.8%「徒歩」23.8%の順に、小浜キャンパスでは「自転車」17.8%「徒歩」12.5%「自動二輪、原動機付自転車」7.9%の順に多くなっている。公共交通機関を利用している学生は、福井キャンパスでは「JR」2.1%「私鉄（えちぜん鉄道、福井鉄道）」1.3%「バス」6.7%、小浜キャンパスでも「JR」1.3%と少なかった。また、学年別では、1年生の「自動車（自分で運転）」の割合が28.1%と他の学年に比べてかなり低い。

通学時間は福井キャンパス、小浜キャンパスとも9割を超える学生が1時間以内に通学と回答している。

(3) 学生食堂（キャンパス別）

①現在の学生食堂について

福井・・・「不満」	53.2%	「どちらでもない」	37.4%	「満足」	8.6%
小浜・・・「不満」	65.8%	「どちらでもない」	27.6%	「満足」	5.3%

②メニューについて

福井・・・「少ない」	66.0%	「ちょうどいい」	30.1%	「多い」	3.0%
小浜・・・「少ない」	82.9%	「ちょうどいい」	15.1%	「多い」	0%

③値段について

福井・・・「高い」	67.4%	「ちょうどいい」	27.8%	「安い」	3.9%
小浜・・・「高い」	72.4%	「ちょうどいい」	24.3%	「安い」	1.3%

現在の学生食堂について、福井キャンパスは53.2%、小浜キャンパスは65.8%の学生が「不満」と回答している。メニューについては、福井キャンパスが66.0%、小浜キャンパスが82.9%「少ない」と、また、値段については、福井キャンパスは67.4%、小浜キャンパスは72.4%の学生が「高い」と感じている。

3 経済的事項について

(1) 家族からの援助金額（住居別）

自宅・・・「援助なし」	57.1%
「3万円未満」	36.7%
自宅外・・・「3万円以上5万円未満」	27.7%
「5万円以上7万円未満」	19.1%
「援助なし」	17.7%
「3万円未満」	15.0%
「7万円以上10万円未満」	13.2%

家族からの援助金額は自宅学生の場合「援助なし」「3万円未満」で約9割以上を占めた。自宅外学生の援助額は「3万円以上5万円未満」が27.7%と最も多く、次いで「5万円以上7万円未満」19.1%、「援助なし」が17.7%、「3万円未満」が15.0%であった。

(2) アルバイトについて

①アルバイトをしていますか（複数回答）

「土日」	43.2%
「平日（8時以降）」	34.2%
「していない」	31.9%
「平日（日中）」	21.8%
「夏休み等のみ」	3.7%
「毎日している」	6.1%

②アルバイト先は容易にみつけられましたか

「容易だった」	78.9%
「あまり容易ではなかった」	17.7%
「見つけるのに苦労した」	3.3%

③アルバイトの一週間あたりの平均的な従事時間数（授業期間中）

「15時間未満」	45.1%
「15時間以上30時間未満」	48.1%
「30時間以上」	6.9%

④アルバイトの職種（最も近いもの2つ）

「レジや店頭販売などの販売業務」	52.7%
「ウエイトレス・ウエイター等の接客業務」	38.7%
「家庭教師・塾講師等の教育関連業務」	9.6%

⑤アルバイトの目的（最も近いもの2つまで）

「課外活動費・教養・娯楽・交際費のため」	64.1%
「生活費・学費のため」	59.8%
「友人をつくる、社会勉強をするなどのため」	17.6%

アルバイトをいつしているかについては、「土日」が43.2%と最も多くなっている。平日にアルバイトをしている学生は「平日（8時以降）」34.2%「していない」学生は31.9%となっている。また、アルバイト先を見つけることに約8割の学生が「容易だった」と回答したが、「あまり容易ではなかった」「見つけるのに苦労した」と回答した学生も合わせて2割いた。

授業期間中のアルバイトの一週間あたりの平均従事時間数は「15時間未満」が45.1%、「15時間以上30時間未満」が48.1%、「30時間以上」が6.9%となっている。

アルバイトの職種は、「レジや店頭販売業務」が52.7%、「ウエイトレス・ウエイター等の接客業務」が38.7%となっている。

アルバイトをする目的は、「課外活動費・教養・娯楽・交際費のため」が64.1%と最も多く、次いで「生活費・学費をつくるため」の59.8%であった。

(3) 1ヶ月の平均支出

①通学費（住居別）

自宅・・・「5千円以上1万円未満」	29.4%	「1万円以上1万5千円未満」	25.9%
自宅外・・・「5千円未満」	67.7%	「5千円以上1万円未満」	23.4%

②食費（住居別）

自宅・・・「5千円未満」	32.4%	「5千円以上1万円未満」	31.2%
自宅外・・・「2万円以上3万円未満」	26.5%	「1万円以上1万5千円未満」	24.8%

③家賃（自宅外のみ・キャンパス別）

福井・・・「4万円以上5万円未満」	38.8%	「5万円以上6万円未満」	23.5%
小浜・・・「5万円以上6万円未満」	37.5%	「4万円以上5万円未満」	30.6%

④修学費（住居別）

自宅・・・「5千円未満」	83.9%	「5千円以上1万円未満」	10.3%
自宅外・・・「5千円未満」	73.9%	「5千円以上1万円未満」	16.1%

⑤通信費（住居別）

自宅・・・「5千円以上1万円未満」	45.8%	「5千円未満」	32.2%
自宅外・・・「5千円以上1万円未満」	42.3%	「1万円以上1万5千円未満」	23.0%

⑥その他の支出（住居別）

自宅・・・「5千円以上1万円未満」	22.3%	「2万円以上3万円未満」	19.4%
自宅外・・・「1万円以上1万5千円未満」	22.2%	「5千円以上1万円未満」	19.5%

1ヶ月の支出に関して、通学費は、自宅外学生では「5千円未満」67.7%、「5千円以上1万円未満」23.4%となっているが、自宅生は「5千円以上1万円未満」29.4% 「1万円以上1万5千円未満」25.9%であった。食費は、自宅生は「5千円未満」と「5千円以上1万円未満」とで約6割以上を占めたのに対し、自宅外学生は「2万円以上3万円未満」が26.5%と一番多く、次いで「1万円以上1万5千円未満」が24.8%となっている。家賃は、福井キャンパスでは「4万円以上5万円未満」が38.8%と一番多いのに対し、小浜キャンパスでは、「5万円以上6万円未満」が37.5%一番多く、小浜のほうが高くなっている。修学費は、自宅・自宅外ともに「5千円未満」の学生が一番多い。通信費は、自宅生が「5千円以上1万円未満」で45.8%、「5千円未満」が42.3%、自宅外学生は「5千円以上1万円未満」が42.3%、「1万円以上1万5千円未満」23.0%となっている。

4 進路について

(1) 目標を持っているか (全体・学年別)

全体 ……「持っている」54.8% 「持っていない」44.4%

(2) 就職支援について大学に希望するもの (複数回答)

「企業説明会の開催」	46.7%
「教員の助言・指導など」	43.5%
「就職活動についてのガイダンスの充実」	40.5%
「就職相談の充実」	34.7%
「就職情報室の充実」	31.8%
「公務員などの説明会の充実」	30.4%
「卒業生などの就職先名簿の閲覧」	29.7%

将来の進路に関しては、全体で54.8%の学生が目標を持っている。目標を持っている学生を学年別に見ると、2、3年生が40%代だったのに対し、1年生が57.4%と高い数字を示している。4年生は76.8%の学生が進路について目標を持っていると回答している。

また、就職支援について大学に希望するものは、「企業説明会の開催」が46.7%、教員の助言・指導が43.5%「就職活動についてのガイダンスの充実」が40.5%、と多くなっている。

5 課外活動やボランティア活動について

(1) クラブ・サークルについて

① 加入状況

文化系に加入している ……18.8%
 体育系に加入している ……45.2%
 何も加入していない ……31.5%

② 活動に費やす時間（1週間）

全体	・・・「5時間未満」	45.0%	「5時間以上10時間未満」	29.4%
文化系	・・・「5時間未満」	58.9%	「5時間以上10時間未満」	23.3%
体育系	・・・「5時間未満」	37.4%	「5時間以上10時間未満」	29.6%

クラブ・サークルに関しては、文化系・体育系合わせて6割を超える学生が加入している。また、活動に費やす1週間の総時間は、全体では「5時間未満」が45.0%と多い。文化系、体育系別でみると体育系のほうが多くの時間活動している。

(2) ボランティア活動について

① 活動に参加したことがあるか

「はい」	29.2%	「いいえ」	69.8%
------	-------	-------	-------

② ボランティア活動に費やす時間（1ヶ月）

「5時間未満」	89.3%
「5時間以上10時間未満」	12.5%

ボランティア活動に関しては29.2%の学生が参加したことがあると回答している。また、ボランティア活動に費やす1ヶ月の総時間については、9割近くの学生が「5時間」未満となっている。活動内容は、ゴミ拾いなどの地域奉仕作業、老人福祉施設・養護施設・保育園などでのボランティア活動、などが多く見られた。

6 国際交流について

(1) 海外留学を希望しているか

全体	・・・「はい」	16.1%	「いいえ」	・・・	82.1%
1年次生	・・・「はい」	22.1%	「いいえ」	・・・	75.5%
2年次生	・・・「はい」	16.8%	「いいえ」	・・・	81.5%
3年次生	・・・「はい」	11.6%	「いいえ」	・・・	87.4%
4年次生	・・・「はい」	11.9%	「いいえ」	・・・	86.4%

海外留学については、全体では16.1%の学生が希望している。学年別にみると、1年次生が22.1%と最も多く、逆に3年次生が11.6%と少なくなっている。

「海外留学について、大学に期待する事がありますか」との質問に対して、「資金を援助してほしい」「情報をもっと流してほしい」「英語圏の提携校」などの意見が多くあった。

7 健康に関することについて

(1) 悩みごとや心配ごとについて

① 悩みごとや心配ごとがあるか

全体	・・・「ある」	56.1%	「ない」	42.8%
----	---------	-------	------	-------

② 悩みごとの種類（悩みごとや心配ごとがある学生・複数回答）

「将来のこと」 72.6% 「学業」 65.8% 「大学での人間関係」 28.8%

③ カウンセラーの配置について（悩みごとや心配ごとがある学生）

「知っている」 78.1% 「知らない」 21.3%

④ 誰に相談するか（悩みごとや心配ごとがある学生）

「友人・先輩」 60.0% 「家族」 25.8% 「だれにも相談しない」 12.3%

悩みごとや心配ごとは、「ある」が56.1%、「ない」が42.8%であった。悩みごとや心配ごとは、「将来のこと」が40.8%と最も多く、次いで「学業」が36.9%「大学での人間関係」16.1%となっている。

本学のカウンセラーの配置については、「知っている」78.0%、「知らない」22.0%であった。悩みごとの相談相手としては、「友人・先輩」が60.0%と一番多く、その次に「家族」が25.8%で多かった。また、12.3%の学生が「誰にも相談しない」と回答している。

8 学生生活全般と学習環境について

(1) 学生生活

① 満足度

「満足している」	29.8%
「普通」	59.1%
「満足していない」	10.5%

② 満足している理由

「対人関係が良好である」	20.9%
「クラブ・サークル・ボランティア活動に参加している」	13.3%
「授業（講義・実験・実習・セミナー）が充実している」	7.2%

③ 満足していない理由

「授業（講義・実験・実習・セミナー）がつまらない」	6.5%
「対人関係に不満がある」	3.2%

学生生活の満足度に関しては、「普通」と「満足している」をあわせると88.9%と高い数字を示している。満足している理由としては、「対人関係が良好である」が全体の20.9%と最も多く、次いで「クラブ・サークル・ボランティア活動に参加している」が13.3%、「授業（講義・実験・実習・セミナー）が充実している」が7.2%であった。また、「満足していない」と答えた学生は10.5%いた。理由として「授業がつまらない」が全体の6.5%、「対人関係に不満がある」3.2%となっている。

(2) 本学施設

① 満足度 (キャンパス別)

福井・・・「満足している」	11.3%	小浜・・・「満足している」	12.5%
「まあまあ満足」	52.0%	「まあまあ満足」	46.7%
「どちらともいえない」	20.3%	「どちらともいえない」	15.1%
「やや不満」	10.0%	「やや不満」	13.8%
「不満」	4.4%	「不満」	8.6%

② 本学施設で整備充実してほしいもの (複数回答・キャンパス別)

福井・・・「福利厚生施設 (食堂・売店など)」	59.1%
「休憩・談話のための控え室・談話室」	57.7%
「図書室」	38.0%
「講義室」	22.3%
小浜・・・「福利厚生施設 (食堂・売店など)」	73.7%
「休憩・談話のための控え室・談話室」	43.9%
「図書室」	36.8%
「体育施設」	29.8%

本学施設の満足度をキャンパス別にみると、「満足している」「まあまあ満足」をあわせると福井キャンパスでは6割以上、小浜キャンパスでは5割以上の学生が満足している。一方、「不満」「やや不満」と回答した学生は、福井キャンパスでは約1割、小浜キャンパスでは約2割となっている。

満足していない学生に、整備充実してほしい施設をきいたところ、「福利厚生施設 (食堂・売店など)」が福井キャンパスは59.1%、小浜キャンパスは73.7%と最も多くなっている。また、「休憩・談話のための控え室・談話室」が福井キャンパス57.7%、小浜キャンパス43.9%と次に多くなっている。

(3) 事務局の対応について (キャンパス別)

福井・・・「非常に良い」	6.6%	小浜・・・「非常に良い」	33.6%
「良い」	18.8%	「良い」	36.8%
「普通」	52.6%	「普通」	27.6%
「悪い」	13.1%	「悪い」	0.7%
「非常に悪い」	6.5%	「非常に悪い」	0.7%

事務局の学生への対応に関しては、「普通」と答えた学生が福井キャンパスで一番多く、小浜キャンパスは「良い」が1番多くなっている。「非常に良い」「良い」は、福井キャンパスで2割、小浜キャンパスで約7割となっている。「悪い」「非常に悪い」と答えた学生は福井キャンパスでは2割近くになっている。